

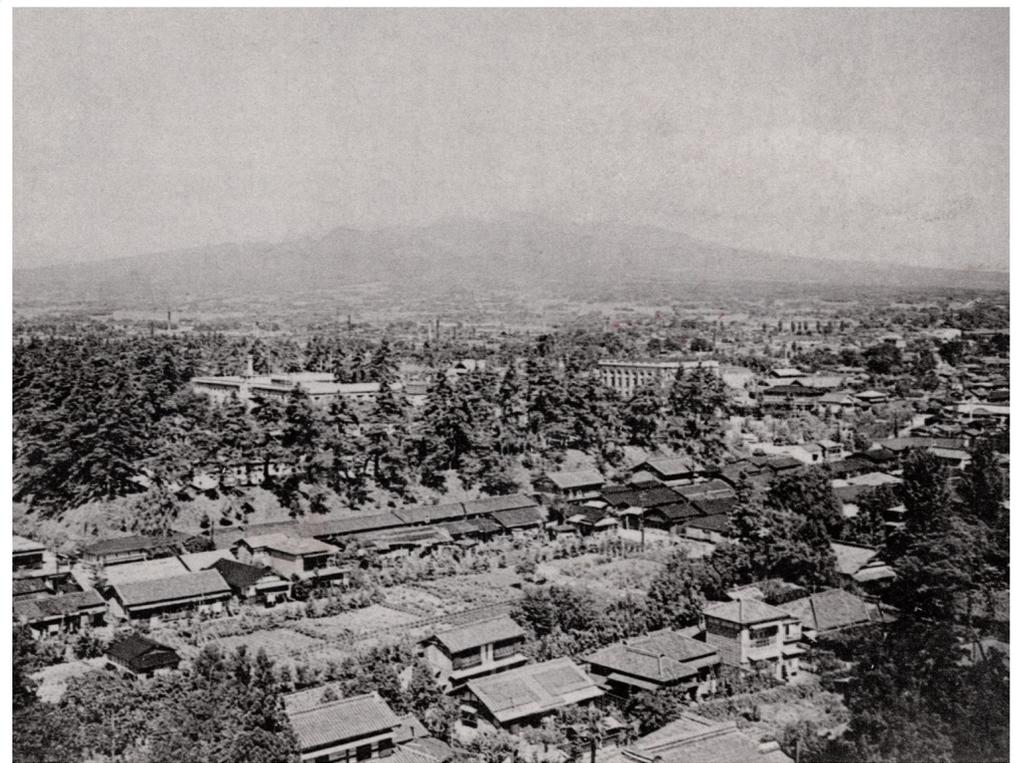
… 旧町名を記憶する場 …

このあたりは昭和30年代まで

# 「南曲輪町」

みなみくるわちょう  
と呼ばれていました

前橋城二の丸であり、水曲輪など土塁に囲まれた区域にできた町です。桃井小学校は明治43年(1910)に連雀町から移転してきました。昭和7年(1932)にはカトリック教会に高い尖塔が建てられ、翌8年(1933)に日本放送協会前橋放送局が開局。県立生糸検査所、青果市場もできました。戦後の昭和28年(1953)には群馬大橋が開通しました。



昭和9年(1934)頃の南曲輪町 県庁、群馬会館、赤城山を望む



ふりがな  
Scan and  
select  
language



ここは 大手町二丁目